～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名　膵・胆管合流異常に対する内視鏡的乳頭括約筋切開術後の偶発症と長期予後に関する研究』
研究機関名　東邦大学医療センター　大森　病院
研究責任者　　消化器内　　科　　職位・氏名　　助教　中川　皓貴

【試料・情報の利用目的】
取得した試料・情報は肝胆膵疾患における臨床病理学的な特性と治療の効果・安全性等を調べることを目的とした研究に利用します。
この研究で得られる成果は、膵・胆管合流異常の治療の発展につながります。

【他機関への提供】
他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】
試料：なし
情報：病歴、診療の治療歴、副作用等の発生状況、個人情報　等
研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】
2025 年 8 月より利用を開始します

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】
東邦大学医療センター大森病院　　病院長　酒井謙

【試料・情報の取得方法】
対象者：2004 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日までに東邦大学医療センター大森病院消化器内科において、膵・胆管合流異常に対して内視鏡的逆行性胆管膵管造影を実施された方
方　法：診療録（カルテ）から抽出したデータを解析します。

【研究組織】
代表施設名：東邦大学医療センター　大森病院　研究代表者：中川皓貴　役職：助教

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】
東邦大学医療センター　大森病院　病院長　酒井謙

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2025 年 7 月 30 日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の

研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】　東邦大学医療センター大森病院　消化器内科
職位・氏名　中川　皓貴
電話　03-3762-4151　内線　77556